



「～わたしの家でできること～ UR 賃貸節電キャンペーン」 の実施について

UR 都市機構は、今夏、UR 賃貸住宅にお住まいのお客様と共にできる節電の取組みとして、標記キャンペーンを実施します。

このキャンペーンは、夏期に電力供給の不足が見込まれる東京電力管内の UR 賃貸住宅（関東地域の 1 都 4 県）を中心に、お住まいのお客様が楽しみながら節電に取り組むことができるように、UR 都市機構がお客様に節電を呼びかけるものです。

- ◎ 緑のカーテンで部屋を涼しく ～ 6,000 戸の団地バルコニーで実施～ （別紙 1）
- ◎ ピークアラーム装置のモニタリング ～ 電気の使い過ぎをお知らせ～ （別紙 2）
- ◎ 節電奮闘記のコンテスト ～ ご家庭での節電の取組みを募集～ （別紙 3）

UR 都市機構は、平成 20 年に地球温暖化対策実行計画「UR-eco プラン 2008」を策定して、団地共用部照明の LED 化推進や太陽光発電設備の導入など節電に効果のある取組みを進めています。（※）

これに加えて、今回の取組みにより、お住まいのお客様との連携を図って住宅内の節電を推進することで、家庭部門に掲げられた東京電力管内の節電目標 15% の達成に貢献したいと考えています。

※ 「UR-eco プラン 2008」 「環境報告書」

OH20. 5. 14 付記者発表資料 http://www.ur-net.go.jp/press/h20/ur2008_press_0514_ecoplan.pdf

<http://www.ur-net.go.jp/shakai-kankyou/pdf/ecoplan2008.pdf>

○ 平成 22 年版環境報告書 <http://www.ur-net.go.jp/e-report/>

※ 「UR 賃貸住宅における環境への取組みについて」

OH23. 1. 11 付記者発表資料 http://www.ur-net.go.jp/press/h22/h22/ur2010_press_0111_URkankyoutorikumi.pdf



お問い合わせは下記へお願いします。

本社 住宅経営部 企画チーム

（電話）045-650-0562

本社 カスタマーコミュニケーション室 報道担当

（電話）045-650-0887

(別紙1)



夏の節電効果が期待できる「緑のカーテン」を 約6,000戸の団地バルコニーで開始します



■ 取組みの概要

- 緑のカーテンとは、ゴーヤなどのつる性植物を窓辺で栽培して窓を覆うもので、室内への暑い陽射しを和らげたり、葉っぱの間からすり抜けてくる涼しい風を体感できるエコな生活として広がりを見せています。
- UR都市機構は、家庭からのCO₂削減及び夏の節電対策のひとつとして、エアコン使用の低減効果が期待できる「緑のカーテン」を、UR賃貸住宅にお住まいのお客様が団地のバルコニーで実施することを推進するため、下記(※1)の取組みを行っています。
- 今年4月に団地自治会を通じて実施希望者を募ったところ、全国約150団地・約6,000戸から申込みを受け、ご希望の住戸全てに栽培キットをご提供することとしました。(実施スケジュールは下記(※2)のとおり。)
- 平成24年度についても今年度と同様の取組みを実施する予定です。

なお、この取組みの実施に当たってはNPO法人緑のカーテン応援団にご指導・ご支援いただいています。



緑のカーテン実施事例 (H22: 試行実施)

※1 取組み内容 (団地自治会と連携して実施)

- ① 緑のカーテン栽培キットの無償提供
 - ・栽培キットとは、プランター、ネット、ゴーヤ苗、土などを一式セットしたもの
 - ・団地自治会を通じて希望者に配布
- ② 栽培講習会の実施 (5月17日～6月中旬)
 - ・UR職員が講師となり、開催希望があった団地において栽培講習会を実施

※2 実施スケジュール

- ・5月17日～: 栽培キット提供開始
- ・5月17日～6月中旬: 栽培講習会実施
栽培開始
- ・7月中旬頃: ゴーヤがカーテン状に成長



栽培講習会 (H23.5.19 小平団地)

(別紙2)



電気の使い過ぎを音声でお知らせする 「ピークアラーム」をモニター設置します



■ 取組みの概要

○ ピークアラームは、電気の使い過ぎを音声メッセージでお知らせする装置です。UR都市機構は、これまで、約 12 万戸のUR賃貸住宅に、ピークアラームを組み込んだ分電盤を設置しています。

○ 今回モニター設置するピークアラームは、この装置が設置されていない住宅に、簡単に設置できるタイプに改良されたもので、設置に際しては、電力会社との契約電流値より 10 アンペア低い値で音声メッセージが出るように設定します。

これにより、家庭での電気の使用量が多くなってきた状況を把握することができ、使用量の目安をランプの色で表示する機能と合わせて、節電に対する意識の向上が期待でき、実際の行動にも役立つものと考えています。

○ モニター設置の対象は、東京電力管内のUR賃貸住宅（関東地域の1都4県）にお住まいのお客様 100 世帯を予定しています。モニター期間は、今年7月から8月までの2か月間とし、電気の使用状況や改善案などをアンケート調査し、今後のピークアラーム普及の参考としていきます。

なお、モニターの募集方法やアンケート調査の詳細は、モニター対象のUR賃貸住宅にお住まいのお客様に、別途ご案内します。

《スケジュール》

- ・ 6 月下旬～
ピークアラーム設置、使用方法説明
- ・ 7 月～ 8 月
モニター期間
- ・ 9 月上旬
アンケート回収



○ また、既にピークアラームの組み込まれた分電盤が設置されているUR賃貸住宅でも、ダイヤルを調整するだけで、簡単に、契約電流値より 10 アンペア低い値で音声メッセージが出るように設定することが可能な場合もありますので、今後、具体的な操作方法をご案内していく予定です。

(別紙3)



『わが家の節電奮闘記』を募集します



■ 取組みの概要

- 電力の最大需要期である「夏」を迎えるにあたり、UR都市機構においても、もちろん節電に努めてまいります。廊下や屋外などの共用部分でできることには限界があるため、UR賃貸住宅にお住まいのお客様と一緒に「節電」に取り組んでいきたいと考えています。
- そこで、お住まいのお客様がご家庭で、少しでも、楽しく、やり甲斐をもって、節電に取り組んでいただけるよう、『わが家の節電奮闘記』と題して、この夏の節電体験記を募集します。
- 応募いただいた中から、審査のうえ、明るく楽しいもの、よくぞそこまで・・・と感心させられるもの、などなどに、ステキな賞品をご用意する予定です。

《募集要領》

- 1 対象者
東京電力管内のUR賃貸住宅（関東地域の1都4県）にお住まいのお客様
- 2 募集内容
この夏、節電に積極的に取り組んでいただき、その経験を体験談（成功談、失敗談、苦労話など）として、800字程度の文章にまとめて応募（郵送又はEメールにより受付。1世帯1通）
- 3 懸賞商品
省エネ家電、省エネグッズを予定（懸賞商品の詳細及び本数は検討中）
- 4 スケジュール
8月下旬から9月末までの募集
10月末結果発表（HP、管理報等）

※ 募集要領の詳細は、今後決定次第、HP等にて公表します。

